

議員と語る会



大山農村環境改善センター

まだまだまだ試行錯誤

多くの人に参加してもらいたい

今年度2回目の議員と語る会を、11月16日から25日までの期間に、各地区2カ所の計6会場で行いました。今回テーマは設けずに自由討議としました。会場によってはたくさんの人にお越しいただき、活発な意見交換ができました。

会場での質疑応答

- 【質疑】 地方創生事業は具体策が見えません。議会にはどのような説明がありましたか。
- 【応答】 概略の説明はありました。計画の申請時期が決まっています十分に話し合う時間がありませんでした。
- 【質疑】 大山診療所のその後はどうなっていますか。
- 【応答】 健診センターを併用する計画ですが、まだ具体的な提案はありません。

行政に寄せられた要望と回答

要望

名和トレセンの放送設備に不具合があり、行政へ修理依頼するも予算がないとの対応だった。

町長 修繕は平成28年度に予定している。

要望

山陰道大山インター付近に大山などへの観光案内看板を設置しないか。

町長 両方向の降り口から見える所に設置を検討したが、良い場所の使用が困難である。今後も検討はしていく。

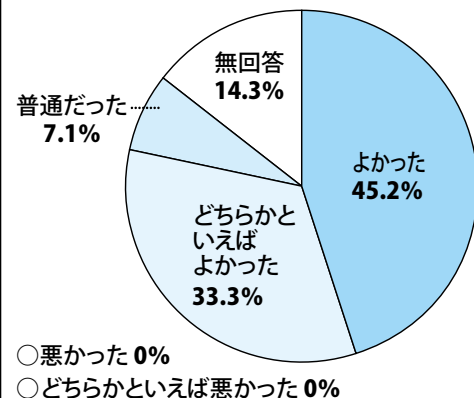
要望

大山寺付近の遊歩道などの看板の整備をしないか。

町長 中国自然歩道は県が11月に標識を整備した。「山の日」制定に間に合うように、散策道で不足する標識などを設置する予定である。

参加者62人(前回<5月>38人)
 中山地区16人(前回8人)
 名和地区12人(前回16人)
 大山地区34人(前回14人)

【アンケート調査】語る会の評価は？



行政への要望と回答の全文は議会ホームページをご覧ください。
www.daisen.jp/gikai/